

地域

2011年(平成23年)8月24日 水曜日



宮田村の福祉事業所6法人
でつくる村サービス事業所連
絡会は23日、村長や村職員を
招いて福祉の現状や課題を話
し合う「村長と語る会」を村
役場で開いた。写真。高齢者
や障害者の相談窓口の拡充、
住民同士が支え合う仕組み作

宮田の福祉事業所連絡会

高齢者支援など

村長を招き懇談

りなどを求める声が出た。
福祉施設や診療所、介護用
品販売店などの関係者20人が
参加。清水靖夫村長は「少子
高齢化が進む中、村民が参加
できる支え合いの環境をつく
りたい」と述べた。

意見交換では、村社会福祉
協議会が「配食や草刈りなど、
高齢者や障害者が生活の課題
を相談できる窓口が必要」と
指摘。参加者からは「在宅の
高齢者を支えるには、事業所
だけでなく、住民に回覧板な
どで情報を伝えることが大
切」といった声が出た。

村長との懇談は昨年に続き
2回目で、大石ひとみ代表
(48)は「村づくりに向け、行
政に現場の声を届けることが
できた。村長にも、事業所の
機能や役割をよく理解しても
らえたと思う」と話していた。